


WOWOW

番組リリース

2012.01.12発行 No.2012-1904

アニメ

WOWOW開局20周年記念番組 松本零士「オズマ」

3月16日(金)スタート(全6話)[第1話無料放送] 
毎週金曜深夜0:00

巨匠・松本零士の幻の未公開シナリオを基に、豪華スタッフが映像化を実現。砂漠化した未来の地球を舞台に繰り広げられる、空前の時空ロマンス！



原作「オズマ」(C)2012 松本零士 (C)2012 オズマ製作委員会

『銀河鉄道999』『宇宙戦艦ヤマト』『宇宙海賊キャプテンハーロック』などSF作品の金字塔を生み出した日本マンガ界の巨匠・松本零士が1980年代に執筆し、未公開のまま眠っていたシナリオ「オズマ」。

本作は、その幻のシナリオを基に、松本零士の最新作として21世紀に蘇らせた、WOWOW開局20周年記念番組として放送するSF大作です。

砂漠化した未来の地球を舞台に、謎の超巨大移動物体「オズマ」をめぐる重厚な人間ドラマと、謎が謎を呼ぶ緊迫のストーリー、そしてハイクオリティーなSFアクションが交錯する、松本零士が21世紀に「生命の在り方」を問う空前の時空ロマンス。

総監督に『装甲騎兵ボトムズ』シリーズの高橋良輔、脚本に『ONE PIECE ワンピース』の武上純希などの豪華スタッフを迎え、再び全世界を魅了する、新たな「松本零士 SFエンターテインメント」の幕があがる！

<ストーリー>

荒廃した未来の地球。全地球を覆い尽くす砂の海—

太陽の異常活動が大气の層を破壊し、地球上の生態系に大きな異変が起こっていた。人類においては、DNA破壊により、世界各地で出生率が劇的に低下する等の異常が発生。時の政府は地球規模の「人類再生計画」を実行し、優秀な能力を保有するIC(アイディアル・チルドレン)というクローンを造り上げ、やがて、ICの統治による巨大な組織体を形成していったのだ。

サム・コインは、砂賊船バルダノスを使い砂漠で交易を営む「砂賊」の一員だ。サムは今日も2人乗りの浮遊式砂上機フルクフィッシュを操り、兄の仇である謎の移動物体「オズマ」を追い求めていた。

そんなサムはある日、ICが組織する軍隊「シーシアス」の砂上駆逐艦に追われている砂上ヨットを操る美しい女性マヤに遭遇する。サムは、愛機フルクフィッシュを巧みに駆り、シーシアスの砂上駆逐艦の攻撃からマヤを救出し、砂賊連のオアシス・オアゼ港に停泊する砂賊船バルダノスに連れて帰った。

しかし、甲板の上まで鳴り響く銃声とともに、砂賊船バルダノスはあっという間に圧倒的な戦力を誇るシーシアスの砂上駆逐艦に包囲されてしまう。あらがう間もなく駆逐艦の照準がバルダノスに向けられた…。

マヤはいったい何者なのか。マヤとICに隠された謎とは。そして、謎の超巨大移動物体「オズマ」の正体とは。広大な砂の海を舞台に、サムとマヤの壮大な物語が始まる。

<スタッフ>

原作/総設定/デザイン: 松本零士 『銀河鉄道999』『宇宙戦艦ヤマト』『宇宙海賊キャプテンハーロック』

総監督: 高橋良輔 『装甲騎兵ボトムズ』『サイボーグ009』『火の鳥』『沈黙の艦隊』

監督: 池添隆博 『アド戦記〜スラップアップバーティ〜』『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』(演出)『トワノクオン』(演出)

脚本: 武上純希 『ポケットモンスター』『ドラゴンボールGT』『犬夜叉』『劇場版 NARUTO-ナルト-』『ONE PIECE ワンピース』

デザイン協力: 結城信輝 『ファイブスター物語』『ロードス島戦記』『地球へ…』『Paradise Kiss』

メカデザイン: 松本秀幸 『ファイナルファンタジーVII、VIII、IX』『フロントミッション』『地球へ…』

企画: WOWOW

企画/制作: ブラネットエンターテインメント

制作: イクイティブキッズ・ジャパン

アニメーション制作: ランドック・スタジオ

製作: オズマ製作委員会 (WOWOW/ViKi/ポニーキャニオン/スロウカーブ)

<キャスト>

2月発表予定

<公式サイト>

<http://ozuma.jp>

<関連番組>

「オズマ」放送記念！松本零士特集

クインエメラルダス(OVA)第1話～第4話 3月2日(金)午後2:00～

ハーロック・サーガ ニーベルングの指輪～ラインの黄金～(OVA)第1話～第3話 3月14日(水)深夜2:35～

ハーロック・サーガ ニーベルングの指輪～ラインの黄金～(OVA)第4話～第6話 3月15日(木)深夜2:30～

『わが青春のアルカディア』 3月16日(金)深夜0:45

『1000年女王』 3月23日(金)深夜0:30

●新規・追加登録の方はこちら→<https://prgnews.wowow.co.jp/>

●番組写真・資料のお問い合わせ先: Tel. 03-4330-8155 Fax. 03-4330-8156(情報センター)

*都合により、番組タイトル、内容、放送日時を変更する場合があります。